

市交際費の支出状況



令和5年9月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	31,500
	累計	60	190,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	6	40,000
	累計	21	92,000
賛助	今月分	0	0
	累計	1	6,100
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	1	8,162
	累計	41	101,642
会費	今月分	1	3,000
	累計	15	65,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	11	82,662
	累計	138	454,742

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係  
☎75-2115

「子どもの笑顔を守るために」  
11月20日は、「世界子どもの日」です。1954年に、世界の子どもの相互理解と福祉の向上をめざして、国連によって制定されたのがはじまりです。その35年後には「子どもの権利条約」が国連で制定されました。  
子どもは病気やけがをしたら治療を受けられる権利、安全な水や十分な栄養を得て健やかに成長する権利、教育を受ける権利、休んだり遊んだりする権利、虐待やいじめから守られる権利などが保障されています。  
こども家庭庁では、毎年11月に「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」を実施し、社会全体で児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることを目指しています。

tomon i kiru

とができるよう取組を集中的に行っています。  
多くの親は、ほんとうに一生懸命子育てをしています。しかし、取り返しのつかない心の傷や身体の傷を、子どもに与えてしまっていることもあります。昨今では、死亡につながるような虐待も多く、1歳にも満たない子どもの虐待死が半数を占めていると報告されました。この現状には、胸が痛むばかりです。  
子どもたちが、毎日笑顔で暮らせる社会にするためには、近くにいる大人たちが幸せでないと実現しません。子どもの笑顔を守るために、まず私たち大人が、自分自身の気持ちと向き合うことも大切です。子どもの澄み切った瞳を輝かせるのも曇らせるのも、大人次第です。子どもの笑顔を守るのは私たち大人の責任です。  
社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長コラム



創建315年目の多久聖廟秋  
季釈菜は天候に恵まれました。  
未来に繋ぐこと、皆で育む伝統の貴さを感じつつ、孔子と4人の高名な弟子（顔子、曾子、子思子、孟子）の像に7種の供物を捧げて献官を務めました。  
平年を超える暑さ続きの後、流行が心配されるのが新型コロナ  
ナウイルスとインフルエンザ。  
両者の初期症状は風邪に似ています。発熱し「まあ風邪か」と甘く見ず、医師の診察を受けて適切な対策が不可欠です。正確には「風邪」という病はなく、いわゆる風邪症状を伴う体調不調というのが実情だそうです。  
発熱も実は様々な病の症状です。根本原因が分からぬままの熱発もあり「不明熱」と呼ぶこともあります。存在する病気全体のなかで、人類が原因や症状を解明できているのは半分にも満たないとも聞きます。  
この冬は、新型コロナウイルス

この冬は コロナ・インフル 要注意

市長 横尾 俊彦

10月22日 記

又感染症とインフルエンザの同時流行もありうるそうです。だからこそ、体調管理にはくれぐれも気をつけてほしいのです。  
予防にはワクチン接種も効果的ですが、免疫力も肝心です。免疫力は細菌やウイルスから体を守ってくれます。いろいろな病原体や細菌が人体に入っても免疫力があれば、防御システムとなつて病気の発症を抑えることができます。それには、疲れをためない、ストレスを減らすなどが不可欠です。  
さらに、免疫力を上げるために、十分な睡眠と野菜や肉、魚などバランスの取れた食事、適度な運動が大切です。また、歯磨きなどの口腔ケアや手指の消毒もお忘れなく。それらが感染予防に役立ちます。  
あったかいおでんが好まれるこれからの季節は、身も心もあったかくして、健康を保つ整えも忘れずお願いします。